

R6年度 事業名	定時制高校振興補助金事業
R5年度 事業名	定時制高校振興補助金事業

総合戦略 体系	331	『幸福寿命』で、さばえる！育てやすい暮らしやすいまちをつくる	子どもがいきいきと過ごすまち	学校教育環境の充実
------------	-----	--------------------------------	----------------	-----------

P L A N 計 画	部署名	教育政策課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	鯖江高校定時制の教育振興と勤労青少年の健全な育成を図る。				
	概要	高校の北信越、および県体育大会への参加に要する経費、クラブ活動に要する経費、その他教育振興に関する経費に対し、予算に定める範囲内で補助を行う。				
	法令等 根拠		実施 形態	内容	鯖江高校定時制の各種大会参加、クラブ活動、各種活動に関する経費に対し、内容を精査して予算の範囲内で補助金交付している。	
	現在	補助金等交付				

活動指標								
指標名		単位	年度	2021	2022	2023	2024	2025
※設定困難			目標値					
			実績値					
成果指標								
指標名		単位	年度	2021	2022	2023	2024	2025
各種大会等参加率		%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	95.2	100	
計算 根拠	各種大会等参加者数／在校生数		達成率	100	100	95.2	100	
			実数値	68/68	65/65	60/63	63/63	
			ランク	A	A	A		
前年度 ランク B、Cの 理由								

事業費

【単位：千円】

区分	2020	2021	2022	2023	2024
予算額	100	90	90	90	90
決算額	100	90	90	90	90

会計	一般会計
事業タイプ	単独事業
経費区分	補助費等

歳出予算

No	款	項	目	事業	R6年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
1	10	1	2	602	定時制高校振興補助金	90	90
2							
3							
4							
5以降							
						合計	90

No	R6年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
		合計 0

事業要員	正規職員	
	会計年度職員	
	※所要時間	16

CHECK 評価

法令等により実施することが義務付けられているか。 (1はい・0いいえ)	☐ はい ☒ いいえ		
行政が実施すべき事業か。 (1はい・0いいえ)	☒ はい ☐ いいえ		
住民等のニーズは増えているか。 (2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	☐ 増加する見込み ☒ 横ばい ☐ 減少する見込み		
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。 (1ない・0ある)	☒ ない ☐ ある		
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。 (1ない・0ある)	☒ ない ☐ ある		
合計 点数	点数区分	次年度方向性の 目安	判定
10	0点～8点	事務改善または 廃止・休止	維持または事務改善
	9点～16点	維持または 事務改善	

効率性	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)	☐ 節減できている ☒ 横ばい ☐ 増加している
	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。 (2向上している・1横ばい・0低下している)	☒ 向上している ☐ 横ばい ☐ 低下している
	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。 (2向上している・1横ばい・0低下している)	☐ 向上している ☒ 横ばい ☐ 低下している
	市民団体や事業者に業務委託しているか。 (1いる・0いない)	☐ いる ☒ いない
有効性	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。 (1いる・0いない)	☐ いる ☒ いない
	成果は目標を達成できているか。 (2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)	☒ 目標を達成できている ☐ 進展している ☐ 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R6方向性⇒	維持
取組内容	鯖江高校定時制に通う生徒の各種大会参加、クラブ活動、各種活動に関する経費に対し、内容を精査して予算の範囲内で補助金交付することで、働きながら学べる環境を支援する。	

来年度へ向けて	R5年度の実績	鯖江高校定時制に通う生徒の各種大会参加、クラブ活動、各種活動に関する経費に対し、内容を精査して予算の範囲内で補助金を交付した。
	R5年度実績とR6年度の経過を踏まえた課題	県内で定時制のある高校は限られている中、市内にある定時制高校に通う生徒の各種活動を支援していくための補助金である。定時制振興会の主な財源が生徒の会費とこの補助金であるため、振興会の安定的な運営を支援するため、今後も継続して補助金を交付したい。
	実績と課題を踏まえたR7年度の変更点	特になし
	R7方向性⇒	維持
	CHECK(次年度方向性の目安)とR7年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民主役事業実施】					
年度	2021	2022	2023	2024	2025
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R6年度事業名	市民主役事業にかかる額(単位千円): 0				
R7年度事業名	市民主役事業にかかる額(単位千円): 0				

取組可能な事業の詳細⇒

R6年度 事業名	民間活力ですいすいスイミング事業費
R5年度 事業名	プール施設再編事業費

総合戦略 体系	331	『幸福寿命』で、さばえる！育てやすい暮らしやすいまちをつくる	子どもがいきいきと過ごすまち	学校教育環境の充実
------------	-----	--------------------------------	----------------	-----------

P L A N 計 画	部署名	教育政策課		開始年度	2023	終了年度	9999
	目的	学校のプール施設の老朽化が著しい中、全ての学校のプール施設を改修することは、今後大きな財政負担が生じるため、計画的に学校のプール施設を廃止し、代替として、水泳学習の質を低下させないよう、また、教職員の負担増にならないよう努めながら、プール施設を有する民間事業者に水泳学習も含め委託する。					
	概要	神明小学校、鳥羽小学校、片上小学校、豊小学校、北中山小学校、河和田小学校の6小学校のプール施設を廃止し、代替として、プール施設を有する市内の民間事業者に水泳学習も含めて委託する。					
	法令等 根拠		実施 形態	内 容	水泳学習の実施、小学校とプール施設間の移動		
	現在	民間等委託(一部)					

活動指標								
指標名		単位	年度	2021	2022	2023	2024	2025
設定困難		回	目標値					
			実績値					
成果指標								
指標名		単位	年度	2021	2022	2023	2024	2025
小学校6校において、年4回の授業を確実に行う。		回	目標値			4	4	4
			実績値			4	4	
計算 根拠			達成率			100	100	
			実数値					
			ランク			A		
前年度 ランク B、Cの 理由								

DO実施

事業費	区分	2020	2021	2022	2023	2024	タイプ	会計	一般会計
	予算額				2,588	17,200		事業タイ	単独事業
	決算額				1,984	15,684		経費区分	物件費

歳出予算	No	款	項	目	事業	R6年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
	1	10	2	1	205	プール施設再編事業費	15,897	17,200
	2							
	3							
	4							
	5以降							
							合計	17,200

補助金等	No	R6年度補助金等名称		金額(千円)	
	1				
	2				
	3				
	4				
	5以降				
				合計	0

事業要員	正規職員	0.5
	会計年度職員	0
	※所要時間	

CHECK評価

法令等により実施することが義務付けられているか。 (1はい・0いいえ)	☐ はい ☒ いいえ
行政が実施すべき事業か。 (1はい・0いいえ)	☒ はい ☐ いいえ
住民等のニーズは増えているか。 (2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	☐ 増加する見込み ☒ 横ばい ☐ 減少する見込み
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。 (1ない・0ある)	☐ ない ☒ ある
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。 (1ない・0ある)	☒ ない ☐ ある
合計 点数	10
点数区分	0点～8点 9点～16点
次年度方向性の 目安	事務改善または 廃止・休止 維持または 事務改善
判定	維持または事務改善

効率性	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) ☒ 節減できている ☐ 横ばい ☐ 増加している
有効性	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。 (2向上している・1横ばい・0低下している) ☐ 向上している ☒ 横ばい ☐ 低下している
	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。 (2向上している・1横ばい・0低下している) ☐ 向上している ☒ 横ばい ☐ 低下している
	市民団体や事業者に業務委託しているか。 (1いる・0いない) ☒ いる ☐ いない
	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。 (1いる・0いない) ☐ いる ☒ いない
	成果は目標を達成できているか。 (2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない) ☒ 目標を達成できている ☐ 進展している ☐ 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R6方向性⇒	維持
取組内容	プール施設の老朽化が著しく、また、費用対効果が期待できない6小学校について、民間活力による授業の委託を行う。(神明、鳥羽、片上、北中山、豊、河和田)	

来年度へ向けて	R5年度の実績	片上・北中山小学校について民間事業者への委託を実施し、河和田小学校については中河小学校との共同利用を行った。
	R5年度実績とR6年度の経過を踏まえた課題	片上・北中山小学校はスムーズな民間事業者への委託が出来たが、河和田・中河小学校の共同利用についてはカリキュラム調整等で支障があることから、共同利用については困難であると判断した。
	実績と課題を踏まえたR7年度の変更点	
	R7方向性⇒	維持
	CHECK(次年度方向性の目安)とR7年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民主役事業実施】					
年度	2021	2022	2023	2024	2025
取組選択			可能	可能	可能
実施状況			未実施	実施	実施

R6年度事業名		
	市民主役事業にかかる額(単位千円):	0
R7年度事業名		
	市民主役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒